



TOKYO クリニックガイド

ウーマンエイジング編

エイジング
女性として“美しく”年齢を重ねるための
ヒントがここにあります—。

内科、美容皮膚・形成外科、
整骨院、歯科、婦人科 から、
エイジングに特化したドクター・治療家を網羅！

厳選約
70件
掲載!!



美的センスと繊細な技術で
患者さんの笑顔のために…

聖心美容外科 東京院 院長：伊藤 康平先生
日本美容外科学会会員・日本臨床抗老化医学会会員・
日本外科学会専門医

福島県立医科大学医学部卒業。同大学第二外科入局。
外科学、救急医療、麻酔全般を習得後、聖心美容外科勤
務。2006年同病院東京院院長に就任。

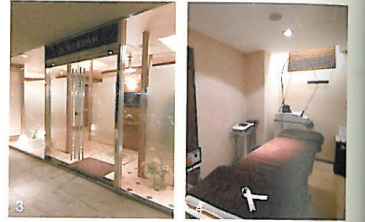
伊藤先生は外科医出身。「外科は手術の腕が高く評価さ
れる完全実力主義。」そこにやりがいを感じた伊藤先生
は、より高度な技術やセンスが問われる美容外科を志
す。生まれながらの美的センスと繊細な技術力の融合
が高い評判を呼び、リピーター率も高い。「美容医療は
奥が深く、今後ますます治療の幅が広がっていく可能
性のある分野です」クリニックでは、採取した血小板に
成長因子を配合して体に戻し、ほうれい線や深いしわ
などを改善するPRP療法や、脂肪由来幹細胞による
豊胸術・返り術などの再生医療を積極的に取り入れ
ている。また、2010年5月には民間の医療機関でいち
早く幹細胞バンクを導入、美容医療の枠を越えた可能
性に挑む。

腕前もさることながら、カウンセリング重視の伊藤先
生。「患者さんの希望はもちろん尊重しますが、キレイ
になるためにほかの箇所の治療を提案することもあり
ます。こうなりたい、という希望を明確にし、様々な角
度から患者さんが気づかない部分をアドバイスするの
も医師の役目だと思います」

伊藤 康平

Kohei Ito

プライバシーに配慮された院内は
プライベートクリニックのよう



1.パーテーションで仕切られたラグジュアリーな待合。2.完全
個室の待合いソファ席。術後のアフターフォローもきめ細かく
終始一貫した、患者第一主義。3.ライティングが美しいガラ
ス張りのエントランス。4.落ち着いた雰囲気個室で安心し
て施術を受けられる。5.六本木駅から歩いて1分と好立地。華
やかな雰囲気でもキレイ度アップ!

CLINIC DATA

聖心美容外科 東京院
再生医療、アンチエイジング、脂肪吸引、二重、豊胸術、切らない
痩身術、美肌治療、フェイスライン他
電話：0120-911-948 URL：www.biyougeka.com/
住所：東京都港区六本木6-6-9 ヒラミテ2F 他、全国8院
診療時間：10:00～19:00
休診：年中無休
アクセス：六本木駅より徒歩1分
※完全予約制

しわやたるみ、もう悩まないで!

強力な治療法が登場しています!

しわやたるみに関する素朴な疑問とともに施術法の最新情報を、画期的な治療を提案し続ける聖心美容外科にうかがいました。



東京院 院長: 伊藤 康平先生
日本美容外科学会会員・日本臨床抗老化医学会会員・
日本外科学会専門医
福島県立医科大学医学部卒業。同大学第二外科入局。
外科学、救急医療、麻酔全般を習得後、聖心美容外科
勤務。2006年同病院東京院院長に就任。

聖心美容外科 東京院
電話: 0120-911-948
URL: www.biyougeka.com/
住所: 東京都港区六本木6-6-9 ピラミデ2F
他: 全国8院 (札幌・横浜・熱海・名古屋・大阪・広島・福岡)
診療時間: 10:00~19:00 休診: 年中無休
アクセス: 六本木駅より徒歩1分
※完全予約制

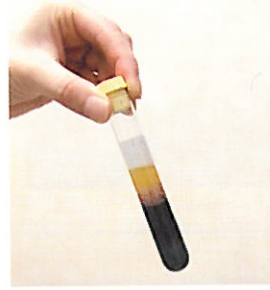
プレミアムPRP皮膚再生療法・採血から注入まで30分! ゆっくり再生、効果は3年、自然な仕上がり



1. 注入時の痛みを軽減するためにクリーム状の麻酔を塗り、30分ほどリラックスしたあと、採血。



2. 遠心分離機を用い、血小板とその他の成分を分ける。



3. 黄色部分が血小板を多く含む「多血小板血漿」。これを抽出する。



4. 多血小板血漿に成長因子(グロースファクター)を加えたもの。



5. プレミアムPRPを少量ずつ、何ヶ所にも分けて注入していく。

しわやたるみはなぜできる?

目の周りの小じわ、額にできる横じわ、頬のたるみ…女性にとってしわやたるみはとても気になるもの。メイクをしてもうまく隠すことができず、人に会うことすら苦痛になることもあります。

女性に大きな悩みをもたらすしわやたるみ、いったいどうしてできるのでしょうか。

皮膚は外側から、表皮、真皮、皮下組織の3つの層からなっています。しわやたるみに関係するのは真皮。ここにある膠原線維のコラーゲンが、肌の張りや力をつくっています。

ところが、このコラーゲン、加齢とともに伸びてきたり、減少したり、切れたりします。また、紫外線もコラーゲンを傷める原因になります。

体に備わっている作用を利用

いったん断裂・変性したコラーゲンは基本的には元に戻れません。そのため、肌は弾力を失い、しわやたるみが出てくるのです。では、できてしまったしわやたるみは、手の施しようがないのでしょうか。高度に進んだ現代医学は、ちゃんと解決の方法を提供してくれています。その方法はいくつかありますが、中でも今注目されているのが「プレミアムPRP皮膚再生療法」と「イントラセル」です。

けがをして出血しても止まるのは血小板のおかげ。血管が切れたり傷ができたりすると、血小板は成長因子を放出し、線維芽細胞を刺激して活性化。実はこの線維芽細胞にはコラーゲンを合成する働きがあります。これらの一連の作用を利用したのがPRPです。

目立っていたほうれい線が見事に解消 (45歳)

Before



After



(左) くっきりと深いほうれい線が目立ち、頬にたるみも見られる。
(右) 1ヶ月後。プレミアムPRPによりしわが改善。皮膚にハリが生まれ自然な印象。

所要時間: 30分 料金: 1部位 (2cc) 30万円

画期的な肌の若返りマシン「イントラセル」



(上) 太さわずか0.1mmの超極細絶縁針。症状に合わせて挿入の深さやエネルギー強度を微調整。これも高度な技術が要求される。(右) 真皮に直接ラジオ波を照射できるイントラセルマシン。



麻酔クリームを塗布した肌に、イントラセルのハンドピースをあて、ラジオ波を照射。

真皮に“直接”照射する方法も

PRPがどちらかというと目の下やほうれい線などピンポイントに特に効果的なのに対し、顔全体の小じわといった張りの衰えなどに適しているのが「イントラセル」です。

太さ0.1mmの超極細絶縁針を真皮に刺し、ラジオ波を流して“わごと”組織を損傷させます。先ほどの修復メカニズムによって線維芽細胞が活発化し、コラーゲンの生成が促されます。

従来のレーザーは肌表面から熱エネルギーを照射するため、表皮はどうしてもダメージを受けます。一方、イントラセルは真皮に“直接”照射するので、表皮への影響はほとんどありません。しかも効果や即効性にも優れています。